

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業 建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

個04事05

政策名	1 グローバルロジスティクスの港	23年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	企画調整室 バルク戦略担当課長
基本施策名	01 国際・国内海上輸送機能の強化	事務事業	成果	コスト	連絡先 連絡先 連絡先	052-654-7956 事業担当、工事課
個別施策名	04 在来貨物等取扱機能を充実する					
事務事業名	05 国際バルク戦略港湾の実現化に向けた調整 【再掲】コード個11事06)	延伸	拡大	拡大	事業期間	平成23～32年度
目的	穀物産業の国際競争力の強化のため、大型船舶の活用等により、物資の安定かつ安価な供給を図ります。				根拠法令等	
概要	北浜ふ頭の穀物取扱機能について、アジア主要港と比べて遜色のない物流コスト・サービスの実現を図るとともに、将来的な穀物ターミナルの保管機能・生産機能の更なる拠点化・高質化、船舶の大型化への対応を32年度を目処に実現を図るための調整を行います。				実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
24年度の実施予定	船舶の大型化に対応した穀物取扱機能及び穀物ターミナルの拠点化・高質化に向けた企業の支援策等の調整を図っていきます。				関連シート	

2 DO(実施)

24年度に実施した内容・結果	穀物関連企業及び本組合で構成する「国際バルク戦略港湾推進協議会作業部会」において、船舶の大型化への対応を協議し、また本年度設置した関係行政機関及び本組合で構成する「名古屋港新食糧コンビナート検討会」において穀物ターミナルの拠点化・高質化に向けた企業の支援策等の検討を行いました。						
コスト(年度)	単位	20(実績)	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績見込)	備考(款項目節等)
事業費計	千円				27,000	0	(款項目節) 歳出:企画調整費/調査費/企画調査費
一般会計	千円				27,000	0	(算出計算式)
事業会計	千円						
その他	千円						
人員費計	千円				31,463	20,483	(その他) 事業費については、航行安全に係る委託費を計上
正規職員	人				3.65	2.35	
嘱託職員	人				0.00	0.00	
合計	千円				58,463	20,483	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	20	21	22	23	24	最終目標	32	備考(指標の算定方法など)
国際バルク戦略港湾推進協議会及び作業部会の開催(回)	目標					2		2	船舶の大型化に対応した穀物取扱機能の検討
	実績					1		1	
	達成率(単年度%)					50.0		50.0	
	達成率(累計%)					50.0		-	
関係行政機関との会議(回)	目標					2		2	穀物ターミナルの拠点化・高質化に向けた企業の支援策等の検討
	実績					1		2	
	達成率(単年度%)					50.0		100.0	
	達成率(累計%)					50.0		-	
必要性・有効性・効率性の確認		判断理由(課題の抽出)						その他特記事項	
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						大型船舶の活用等により、我が国の産業活動や食の安全・安心を支えている物資の安定かつ安価な供給を図り、穀物産業全体の競争力強化、ひいては東海経済圏の地域活性化に貢献することから、必要性は高いと考えています。	
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						引き続き、協議会等の会議を開催し、平成32年を目途に実現するための調整を行います。	
	目標を達成したか?	<input type="checkbox"/> ○ × <input checked="" type="checkbox"/>							
	個別施策へ貢献したか?	<input type="checkbox"/> ○ × <input checked="" type="checkbox"/>							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □						関係行政機関、穀物関連企業、本組合がそれぞれの役割を担い、効率的に会議の運営や協議を行っています。	
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × □							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続	➡	➡	目標年次に向けて、関係者と調整を図っていく必要があるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
食糧等の安定的かつ安価な供給を目指して、船舶の大型化に対応した港湾施設の強化及び保管・生産機能の拠点化・高質化に向けた企業の支援策等の調整を図っていきます。				